

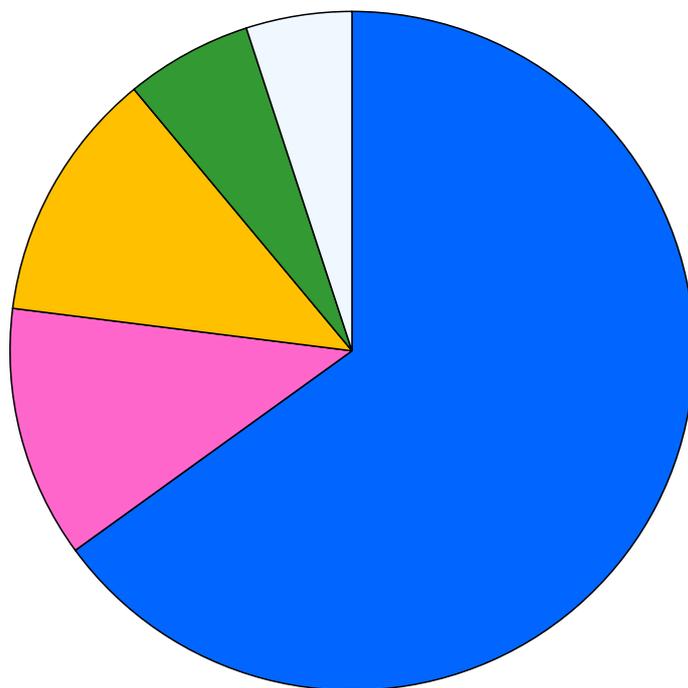
プログラム名 【会場】 十二月霞が関寄席 小馬生・駒与志二人会 (2024年)

単元名 RA

アンケートタイトル 【会場】 十二月霞が関寄席 小馬生・駒与志二人会 (2024年)

質問1 本プログラムを同僚や友人など身近な人におすすめしたいと思いますか。1
1段階でお答えください (10=必ず勧める ~ 0=勧めない) (択一式)

No	解答	人数	%
1	10=必ず勧める	11	65%
2	9	2	12%
3	8	2	12%
4	7	1	6%
5	6	0	0%
6	5=どちらでもない	1	6%
7	4	0	0%
8	3	0	0%
9	2	0	0%
10	1	0	0%
11	0=勧めない	0	0%
合計		17	



質問2 出演者へのメッセージ、今後聴いてみたい噺等ございましたら、ぜひお聞かせください。 ※演目が分からない場合は、キーワード（例：幽霊、熊五郎、侍など）や粗筋でも結構です。（自由記述）

【自由記述】

・今回も沢山笑わせて頂きました。ありがとうございました。

・世相を反映した？「宗論」や「井戸の茶碗」をはじめとした人の心の温もりを感じられる噺たちを楽しませていただきました。次回は5月ということですので、川開きにもかかってくる「たがや」、暦の上では夏と考えると「千両みかん」なんかをかけていただけると嬉しいです。

・お茶碗のお話と、その後の小馬生さんの失敗談も面白かったです。季節柄のお話でもありましたね。悪い人が出てこない穏やかで平和な時間でした。

・楽しかったです！ありがとうございました。

・駒与志さんの高座は、心地よい間の取り方が印象的で、「宗論」ではテンポの良い掛け合いに大いに笑わせていただき、「井戸の茶碗」では人情味あふれる物語に引き込まれました。どの演目でも駒与志さんの表現力の豊かさが際立ち、その魅力にすっかり魅了されました。小馬正師匠の高座もまた素晴らしかったです。「替り目」の軽妙な会話や、「厩火事」のユーモラスな展開は見事で、場内を笑いで包み込む力に感服しました。師匠ならではの柔軟な語り口と表現力の奥深さを堪能させていただきました。お二人それぞれの個性と魅力が光る公演で、心から楽しませていただきました。これからも素晴らしい落語を届けてくださることを楽しみにしております。

・初めての寄席を、大変愉しく拝聴いたしました。どうもありがとうございました。来年の予定は、カレンダーに記入しました。また、寄せて頂きたいです。一度、青菜を聴いてみたいと思っています。

・駒与志さまへ『井戸の茶碗』『宗論』共に、面白く聞かせていただきました。『井戸の茶碗』は、題名だけは聞いていたのですが、どういう噺なのかは知らなかったので、面白かったです。

『宗論』は、初めて聞いた噺でございまして、帰りの電車の中で「落語キリスト教」と検索して初めて知った噺でした。小馬生師匠さまへ

『替り目』『厩火事』面白かったです。落語素人の私でも知っている演目ですが、いざ高座で聞くととなると、おいそれとは接することができないので、ありがたかったです。昨夜のテーマというか、噺選びですが「誰も悪い人がいない噺」というものではなかったのでしょうか。世界各地の紛争、国内においても闇バイト強盗や凄惨な殺人事件が頻発する中、「誰も悪い人がいない世の中」というのがいかに素晴らしいものかと感じました。次回、5月の落語会も楽しみにしております。

願わくば次回も「誰も悪い人がいない噺」でお願いできればと思います。

・高砂や

・華のある小馬生さんの、なにか艶のある女性が出てくるような落語の演目をたっぷり聞いてみたいです。声の調子がとてもいいです。駒与志さんの、茶目っ気たっぷりの表現が魅力的です。清兵衛がト斎に150両の話しをしている時の口パクのシーンが最高でした。

・井戸の茶碗、満喫させていただきました。駒与志師匠の魅力は軽い話でも、堪能できますので、片棒なんていかがでしょう。源平盛衰記もたっぴりと聞いてみたいです。小馬生師匠の話は初めて聞かせていただきました。口跡が良く、ファンになりました！

・日本酒を楽しく飲むお話はどうしてもそちらに惹かれてしまいます。くすりとできる時間をありがとうございました。

・師走の慌ただしい時期ではありますが、気持ちが和む機会をいただきました。

・お二人とも持ち味を十二分に発揮された高座で楽しく聞かせていただきました。駒与志さんは、「鼠穴」、「幾代餅」を聞いてみたいと思います。小馬生さんは、「火焰太鼓」、「大工調べ」、「巖流島」、「王子の狐」を聞かせていただけたら幸せです。古今亭派が得意とされる演目をじっくりと拝聴したく思います。

・小馬生師匠・駒与志師匠の素晴らしい話術が際立ち、どの演目も大いに楽しませていただきました。その中でも、「井戸の茶碗」は本当に良い噺だなあ...と聞き入っておりましたら、小馬生師匠から一門の特別な噺と伺い、長く大事に継承されてきたことを感じ入りました。素人ですので、今後も様々な演目を実際に伺い、学ばせていただければと存じます。

・急に冬らしくなり、寒さに体が固まっておりましたが、楽しいひとときで心があたたまりました。井戸の茶碗は、悪い人が1人も出てこない噺だとのこと説明もありましたが、いい人同士の頑固さと思いやりが面白くも人情味があり、現代にはない、これぞ落語という世界観に魅き込まれました。ありがとうございました。

・毎年年末の二人会を楽しみにしております。登場人物の様子や、表情などが目に浮かび、目の前で実際に見ているかのような臨場感があります。目一杯笑い、笑顔になり、色々吹き飛びました！

質問3 プログラム全般について、お気づきのことがございましたら、ぜひお聞かせください。（自由記述）

【自由記述】

- ・始まりが以前と同じ18:30でも良いかと思いました。年齢層も高い方も多いので、早めに帰宅なさりたいかと。
- ・次回が5カ月後というのは少し寂しく、できれば毎月お聞きしたいほどです。お忙しくご活躍のお二人ですから、無理を申し上げるわけにはまいりませんが、これからも楽しみにしております。
- ・いつもいつも楽しい噺をありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。
- ・演者が後ろから登場するのには驚きましたよ。椅子の間隔もちょうどよかったです。慶応落研の現役に安く聞かせてやっていただけませんか？
- ・いつもありがとうございます。
- ・いろいろなご事情がおありでしょうが、少しでも早い時間帯から開始していただけるとありがたいです。終演後に来場した仲間と親睦を深める場所の候補が増えますので・
・・・。
- ・素晴らしい企画・運営をいつもありがとうございます。2025年もどうぞよろしくお願いいたします。
- ・温度にご配慮いただくなど、噺に集中できる快適な環境づくりをありがとうございます。いつもありがとうございます。次回も楽しみにしています。
- ・毎回、和服がお似合いです。小馬生師匠の半襟との色合わせが素敵でした。